

2021年度の連携・協働活動の進捗状況

【目次】

1. 2021年度のスケジュール	P2
2. つばさ北小学校（1）～（3）	P3
3. 東京デザイン専門学校	P6
4. マーケットリサーチの協議結果	P7

1. 2021年度のスケジュール

●前回報告（3月18日）からの進捗について報告します。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ	20日(火): A ショッピングセ ンター 22日(木): A高 校	21日(金): 川島町 26日(水): O市理 科・環境教育研究部 会								8~10日 : エコプロ2021		
協働・ 連携	つばさ北 小学校	10日(月): 環境学習 ① 12日(水): 環境学習 ②	22日(火) 予備日24日 (木)または7月2日 (金): 環境学習③								●: 環境学習④ (サクラソウ移植等)	
	学校関係 桶川西高校	29日(祝・木) かわしまはるか せウォーク (中止)						23日(土) (予備日24日 (日) 秋イベント: 科学 部・放送部協力依頼	23日(祝・火) : 川島町農業商工 祭			
	専門ゼ ミ東京 学院	26日(水) : 事前打合せ	15日(火): オリエン テーション	6日(火): 成果 発表			23日(土) (予備日24日 (日)	●: 表彰式				
	NPO・ 民間企業 等				16日 : (公財)サイ サン 環境保全基金 助成申請							
適宜実施												

※今後、協働・連携は、新型コロナウイルスの感染状況を考慮して、おおよそ1週間前を目安に実施の判断をしていきます。

●その他として、本田航空（株）に中池の通路沿いの一部を除草していただきました（2020年度12~1月頃）。

2. つばさ北小学校（1）

- 昨年度に引き続き、川島町立つばさ北小学校4年生が総合学習の時間を活用して、荒川の草花を育てようプロジェクトに関わっていただくことになりました。今年度は、太郎右衛門自然再生地をよく知るための現地での学習活動を含め、年4回実施することになりました。
- 『荒川の草花を育てようプロジェクト～荒川太郎右衛門地区自然再生地～』の1回目の環境学習を下記の日程で実施しました。
 - ▶環境学習①：5月10日（月）14：05～14：50 荒川の草花のたねの授与と植物の見学（参加児童数15名）
 - 荒川太郎右衛門地区自然再生地の取組み及び荒川の草花を育てようプロジェクトの概要説明、荒川の草花のたねの授与、過年度に学校の花壇に移植した植物の観察を行いました。

【対応者】堂本委員長・事務局（3名）

【実施状況】

【スケジュール】

時間	内容
14:05	<ul style="list-style-type: none"> ■開会 ■挨拶・プロジェクト概要説明 ・TDA企画の自然再生地プロモーション動画の映写 ・荒川太郎右衛門地区自然再生地の概要と外来植物の問題の説明 ・荒川の草花を守ろうプロジェクトの説明 ■事務局からたねの授与 【ユウガギク、カワラケツメイ、カワラナデシコ、メハジキの4種類】
14:40	<ul style="list-style-type: none"> ■過年度に移植した植物の観察



TDA企画の動画の映写



自然再生事業・草花プロジェクトの説明



荒川の草花のたねの授与



過年度に移植した植物の観察

2. つばさ北小学校（2）

- 『荒川の草花を育てようプロジェクト～荒川太郎右衛門地区自然再生地～』の2回目の環境学習を下記の日程で実施しました。

▶5月12日（水）9：45～12：10 体験活動と荒川の草花のたね蒔き

自然再生地で体験活動を行ったのち、学校に移動して荒川の草花のたね蒔きをしました（参加児童数17名）。

体験活動として、昆虫の観察と自然を守る活動（外来植物の除去）を行いました。

【対応者】堂本委員長・荒木委員・事務局（3名）

【実施状況】

【スケジュール】

時間	内容
9:45	バス ハツ保公民館→自然再生地駐車場（中池）
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション ・開会挨拶・スタッフ紹介 ・プログラムの流れと注意点
10:10	徒歩移動（駐車場→自然再生地（中池））
10:20	<ul style="list-style-type: none"> ■体験活動①「昆虫の観察」 ・昆虫採取の範囲、捕虫網の使い方を説明 ・捕虫網をもって昆虫を観察 ・各自発見した昆虫のうち、主だった種を解説
11:00	<ul style="list-style-type: none"> ■体験活動②「自然を守る体験」 ・オオブタクサ、セイタカアワダチソウの見分け方や抜く理由を説明 ・オオブタクサの芽生え、セイタカアワダチソウの引き抜き
11:20	徒歩・バス移動（自然再生地（中池）→学校）
11:50	<ul style="list-style-type: none"> ■荒川の草花のたね蒔き ・たね蒔きの方法を説明 ・荒川の草花のたねをプランターに蒔く ■記念撮影



はじめの挨拶



捕虫網の使い方説明



昆虫の観察



自然を守る体験



荒川の草花のたね蒔き作業



記念撮影

2. つばさ北小学校（3）

- 『荒川の草花を育てようプロジェクト』に参加している学校の児童が、太郎右衛門自然再生地の自然に対して一層の理解を深めることができるように、現地で3回目の環境学習を、下記の日程で実施する予定です。

▶6月22日（火）9：45～12：10 水生生物観察と自然を守る体験

自然再生地で水生生物観察と自然を守る体験（外来植物除去）の体験活動を行います（参加児童数17名）。

【対応者】堂本委員長・〇〇委員・事務局（3名）

【スケジュール】

時間	内容
9:45	バス ハツ保公民館→自然再生地駐車場（中池）
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション ・開会挨拶・スタッフ紹介 ・プログラムの流れと注意点
10:10	徒歩移動（駐車場→自然再生地（中池））
10:20	<ul style="list-style-type: none"> ■体験活動①「水生生物観察」 ・自然再生地の見学と旧流路の解説 ・びんどうの回収、観察 ・びんどうに入った生物のうち、主だった種を解説
11:10	<ul style="list-style-type: none"> ■体験活動②「自然を守る体験」 ・オオブタクサ、セイタカアワダチソウの見分け方や抜く理由を説明 ・オオブタクサの芽生え、セイタカアワダチソウの引き抜き
11:30	<ul style="list-style-type: none"> ■記念撮影 ■閉会挨拶
11:35	徒歩・バス移動（自然再生地（中池）→学校）

【活動場所】



3. 東京デザイン専門学校

- 昨年度に引き続き、東京デザイン専門学校ビジュアルデザイン科3年生に「荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション」を題材とした課題に取り組んでいただくことになりました。
 - 上記を受け、5月26日（水）委員長、事務局、専門学校の教員とWEBにて、今年度の進め方について事前協議を行いました。
 - タイトル：荒川太郎右衛門地区自然再生事業のプロモーション（2020年度と同じテーマ）
 - テーマ：デザインによる問題解決 ～デザインのかで「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～
 - 条件：
 - ・講義対象：VD科3年生Aクラス18名、Bクラス17名 計35名を対象とする
 - ・講義期間：第1期後半 6月15日（火）～7月6日（火）、表彰式：11月頃（未定）
 - ・講義時間：70分授業×2コマ×全11回 計1,540分
- ※2019年度：90分×2コマ×12回=2,160分、 2020年度：70分×2コマ×5回=700分
 課題制作の形態：グループワーク（各クラス、3～4名の5グループ、計10グループ）

【2021年度連携講義の課題】

項目	課題	備考
テーマ	2021年秋イベントの企画デザイン	Aショッピングセンターでの広報も検討可能
概要	秋イベントについて ・日程：10/23(土)（10/24予備日） ・対象：主に小学生親子を対象 ・人数：50名程度（実績） ・イベントスタッフ：5名程度（少人数） ・参加費：お子さん一人500円	
内容	・イベント企画（準備・当日運営を含む） ・広報デザイン（メディアは自由） ・ツールデザイン	
成果の活用	・最優秀賞企画を2021秋イベントに採用	

4. マーケットリサーチの協議結果

●前回報告（3月18日）からの進捗について報告します。

日時	団体名	対応者	協議結果
4月20日(火)	Aショッピングセンター	委員長、事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ホールディングスから各社でSDGsに取り組んでいることを対外的にアピールするよう求められているが、何をしたら良いか分からず模索していた。 ・屋外にハーブガーデンとして利用していた場所があり、そこを荒川の在来野草の栽培に活用してもらってかまわない。 ・TDAに、太郎右衛門地区のPRでも良いので仮囲いを活用した企画の提案を打診してもらえないか。 ・イベントスペースや写真展示スペース等は無料で貸し出せる。アイデアがあれば提案してほしい。 ・Aショッピングセンターに入店する専門店とのコラボもあると思う。提案があればAショッピングセンター側から店舗への依頼など協力する。 ・すぐに協力できることとしては、イベントの広報としてチラシの設置やポスター掲示が可能である。 <p>→後日、事務局から5/22イベント（中止）のチラシを郵送</p>
4月22日(木)	A高校	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・兼部している生徒もいて、土日は部活の予定等が被ってしまうと参加できなくなるため、同好会としてイベントに協力することは現実的に難しい。 ・現状としては、上尾ロータリークラブから依頼される募金活動や国際交流などを主に行っている。
5月21日(金)	川島町生涯学習課	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・9月頃の週末に町民（主に親子）を対象に自然体験的な講座を実施したい。 ・実施にあたり協議会に協力をお願いしたく、講師謝金として5,000円をお渡しすることができる。
5月26日(水)	O市理科・環境教育研究部会	事務局	<p>(O市教育委員会の紹介によりヒアリングを実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、コロナ禍の中で、市内の学校が校外学習として現地を訪れるのは難しい。 ・研究部会では、年1回視察を実施している。協議会が希望するのであれば、視察先として自然再生地を候補として挙げることは可能である。